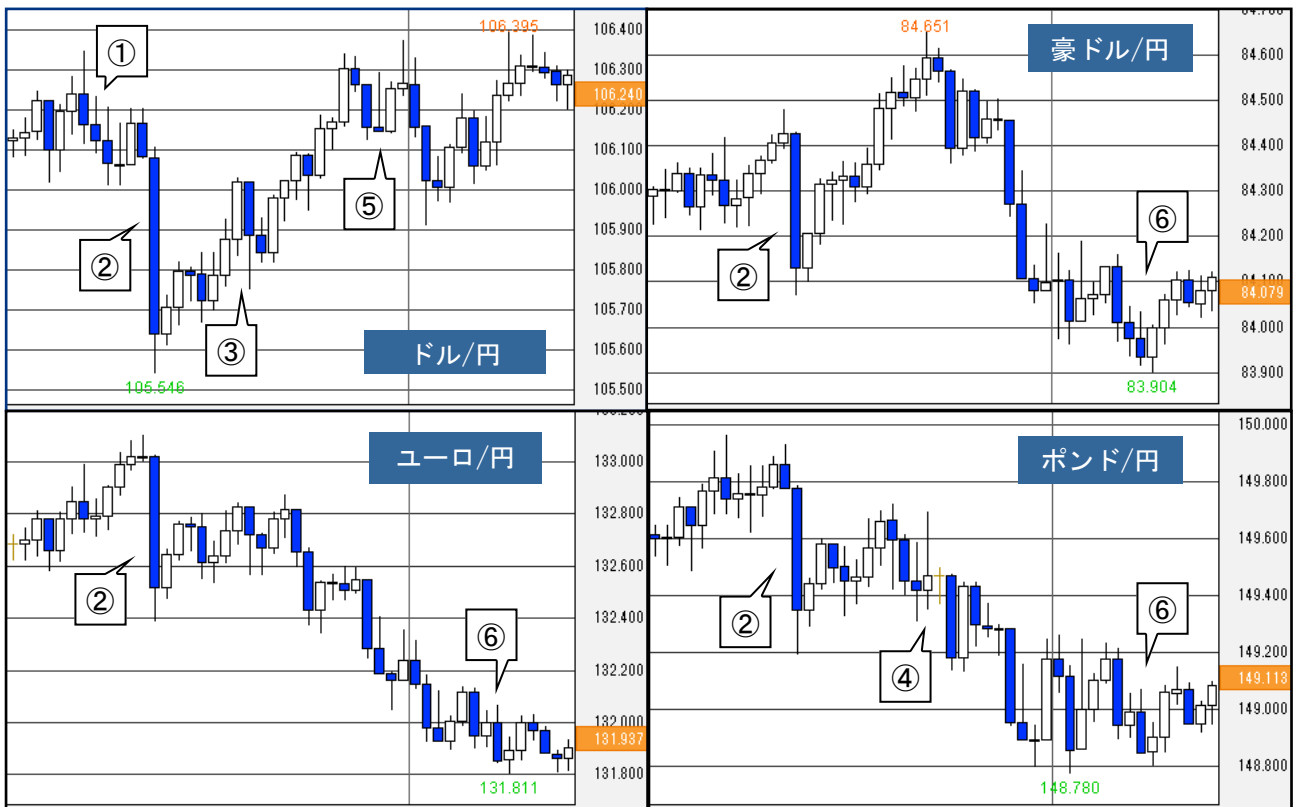


2月19日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、105円台で値固めなるか

16日(金)の為替相場

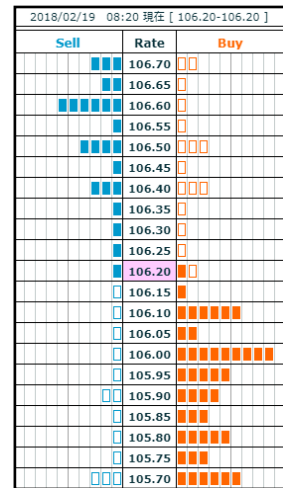


期間：16日(金)午前7時10分～17日(土)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日本政府は日銀の正副総裁の人事案を国会に提示。黒田総裁が続投し、副総裁には両宮日銀理事と若田部早大教授を充てるとした。前日に報道されていた事もあって市場の反応は限られた。
- ② 仕掛け的なドル売り・円買いが入ったとの見方から、ドル/円が節目の106.00円を割り込んで下落。ストップロスオーダーを巻き込みながら下げ足を速めると、105.546円まで下落して2016年11月以来約1年3カ月ぶりの安値を付けた。クロス円もこの動きに連れて一時円買いが強まった。
- ③ 円急進を受けて1月29日に続き、財務省・金融庁・日銀が国際金融情勢について情報交換会合を開催。浅川財務官は、為替の動きは「一方的に偏っている」「安定的に推移するのが望ましい」と述べた。また、市場の動きを「これまで以上に緊張感を持って注視していく必要がある」との見解を示した。
- ④ 英1月小売売上高(自動車燃料含む)は前月比+0.1%と予想(+0.5%)を下回った。
- ⑤ 米1月住宅着工件数は年率換算132.6万件となり、市場予想(123.4万件)を上回った。また、同月の建設許可件数も139.6万件と、予想(130.0万件)以上に増加した。その後、米2月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値は99.9と、予想(95.5)を上回り、4カ月ぶりに前月(95.7)から上昇した。
- ⑥ 米大陪審がロシアの米大統領選干渉疑惑を巡りロシア人13人と3団体を起訴したとのニュースを受けて、米国株が上げ幅をほぼ失うと、豪ドル/円などを中心にクロス円に下落圧力がかかった。

16日(金)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21720.25 △255.27	5904.039 ▼4.951	休場	7294.70 △59.89	12451.96 △105.79
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25219.38 △19.01	0.0590% ▼0.0080	2.924% △0.003	1.581% ▼0.065	0.706% ▼0.058
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.1895% △0.0051	2.8749% ▼0.0346	61.68 △0.34	1356.20 △0.90	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	105.600-107.000	131.200-132.700	83.500-84.600	148.100-149.800

【ドル/円】

16日のドル/円は、東京市場で約1年3カ月ぶりに105円台半ばまで下落した。日銀正副総裁人事案の提示や、財務省・日銀・金融庁による3者会合開催などは、日本政府による間接的な円高けん制との見方もあったが、ドル安は止まらなかった。ただ、NY市場では週間の大幅下落を調整する格好で買い戻しが入り、106円台前半に値を戻して引けた。この結果、日足チャートには下げ止まりのシグナルとされる「下影(ヒゲ)陽線」が出現。まずは、105円台後半で値固めなるか、次いで、短期トレンドラインの5日移動平均線(執筆時106.698円)を回復できるかが本日のポイントとなりそうだ。なお、本日は米国の祝日(プレジデントデー)につき、NY株式・債券市場は休場となる。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/19(月)	18:00		(ユーロ圏) 12月経常収支	+378.0億EUR	---
	19:00		(ユーロ圏) 12月建設支出(前月比)	+0.5%	---
	26:45	○	(英) カーニー-BOE総裁、講演	---	---
	未定		(ユーロ圏) 財務相会合	---	---
2/20(火)	07:15		(豪) ブロックRBA総裁補、講演	---	---
	09:30	○	(豪) RBA議事録(2月6日開催分)	---	---

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com